

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	農業系廃棄物焼却等事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	050200 - 818	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	01 地球環境保全の推進		
	■施策	01 豊かな自然環境の保全		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	放射能に汚染された農林業系廃棄物の本格焼却は、一般ごみとの混焼により放射能レベル1,000Bq/kg以下にする必要がある。このため、試験的に焼却を行い、安全に焼却できる混焼率を確認する作業を実施。一時保管されている牧草の運搬、裁断処理作業。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	農業系廃棄物焼却等事業	牧草一時保管対象者	牧草・稲わらの焼却処理 広報 結果に係る住民説明会	・牧草 44.55トン 5/21～6/25、 稲わら13.24トン6/29～8/25に焼却処理 終了 ・住民説明会10/9更木地区交流センター

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費			378	7,419	
人件費			13,097	3,872	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			13,475	11,291	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	焼却量			牧草 3.2トン	牧草 44.55トン 稲わら 13.24トン	焼却量

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 <input type="radio"/> A. 順調 <input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調 <input type="radio"/> C. 遅れている	達成状況の分析 26年度の試験焼却を経て、27年度で8,000Bq/kg以下の汚染農林産物はすべて処理を終えた。	問題点・課題等 最終処分場に埋立したので、適正に管理していかなければならない
1. 直接的な受益者の範囲 <input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 <input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる <input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 <input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input type="radio"/> 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 <input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策 27年度で8,000Bq/kg以下の汚染農林産物はすべて処理したため、事業を縮小している。		■今後の方向性 <input type="radio"/> I. 拡充 <input type="radio"/> II. 継続 <input checked="" type="radio"/> III. 縮小 <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 <input type="radio"/> V. 完了